

# 令和4年度 事務事業評価シート（1）

## [ 令和3年度事務事業 ]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	地域活動支援センター運営事業			事業番号	011-143
担当部署名	健康福祉	局	障害福祉	部	障害施策推進 課

### I. 基本情報

#### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(5) 障害者が生きがいを持って心豊かに暮らせる社会の実現	
			有	取組の方向性	③障害者の社会参加の促進			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(10)人や国の不平等をなくそう	ターゲット	10.2	
			有	取組	障害者児及びその家族に対する支援			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—		

2	関連計画	第4次堺市障害者長期計画、第6期堺市障害福祉計画・第2期堺市障害児福祉計画			
3	事業開始年度	平成 24 年度	点検年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	障害者総合支援法、地域生活支援事業実施要綱 堺市障害者地域活動支援センター運営補助金交付要綱			

#### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、委託事業者			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	地域において生活支援を必要とする、本市内に住所を有する障害者(約65,000人)及びその家族等	対象数	約65,000 人	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	地域活動支援センターにおいて、障害者等に対して創作的活動の機会を提供することにより、障害者の地域生活への移行を推進するとともに、地域における自立生活の促進を図ることを目的とする。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	【地域活動支援センター生活支援型】 利用者への創作的活動、生産活動の機会、社会との交流促進の場を提供。 利用者の地域生活への移行や日常生活に関する相談を支援。 利用者の生活の質の向上のための地域との交流など、生きがい・仲間づくりの支援。 利用者が参加しやすいプログラム（グループワーク）の実施。			
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	【地域活動支援センター入浴支援強化型】 主に重度の障害者を対象とし、入浴サービスを中心に、創作的活動、生産活動の機会、社会との交流促進の場を提供。			
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	医療法人 杏和会 等			
10	公民連携・協働事業				

### II. 事業目的の達成状況

#### 事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		目標	目標	点検年度
	登録者のうち利用実人数 (月平均)	人	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度	
			目標値	750	600	600	600
			実績値	452	387		
	達成率	60%	65%				
当該指標を選定した理由	第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画にて設定している指標であり、事業の効果測定に適切な指標であるため。						
目標値の設定根拠・算出方法	登録者のうち各月に利用した実人数の平均値						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標		
	地域活動支援センター設置数	か所	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
			目標値	16	16	16	
			実績値	17	15		
	達成率	106%	94%				
当該指標を選定した理由	第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画にて設定している指標であり、事業の効果測定に適切な指標である。センター設置数は、成果を上げるために必要な数値であるため。						
目標値の設定根拠・算出方法	地域活動支援センター生活支援型（Aタイプ、Bタイプ）及び入浴支援型の合計数						

## 令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	地域活動支援センター運営事業	事業番号	011-143
-------	----------------	------	---------

### Ⅲ. 投入量

#### 事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	182,426	182,259	170,530	144,588	161,285
13 財源内訳	国支出金				0
	府支出金				0
	市債				0
	その他 ( )				0
	受益者負担金(使用料、手数料等)				0
	一般財源	182,426	182,259	170,530	144,588
14 人件費 (b)	3,240	3,280	3,280	3,280	3,280
15 年間経費(c)=(a)+(b)	185,666	185,539	173,810	147,868	164,565

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度		事業費		うち一般財源	項目	年度		事業費		うち一般財源
	R3	R4	決算	予算			R3	R4	決算	予算	
16 事業費内訳	地域活動支援センター生活支援型運営業務 (Aタイプ)	R3	決算	55,690	55,690		R3	決算			
		R4	予算	65,555	65,555		R4	予算			
	地域活動支援センター生活支援型運営業務 (Bタイプ)	R3	決算	67,026	67,026		R3	決算			
		R4	予算	73,960	73,960		R4	予算			
	地域活動支援センター入浴支援強化型運営業務	R3	決算	21,470	21,470		R3	決算			
		R4	予算	21,470	21,470		R4	予算			
	地域活動支援センター運営業務 (補助)	R3	決算	300	300		R3	決算			
		R4	予算	300	300		R4	予算			
	地域活動支援センター運営業務 事業者選定委員会委員報酬	R3	決算	102	102		R3	決算			
		R4	予算	0	0		R4	予算			

### Ⅳ. 事業の効率性

#### 単位当たり経費

区分	単位	令和2年度	令和3年度
	① 年間延べ利用者数	人	39,359
② 上記①にかかる年間経費	千円	185,478	144,486
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	4,713	6,241

備考 (算出についての説明等) 成果指標は月平均であり、年間経費を算出するにはなじまないため、年間延べ人数にて経費を算出している。

### Ⅴ. 評価

#### 費用対効果に係る所見

18 各地域活動支援センターにおいて、新型コロナウイルス感染症の感染防止の対策として、各プログラムの規模縮小等を行っており、利用実人数は、令和2年度実績と比較して、大きな変動はなかった。また、委託料の多くは、各センターの人員費や賃貸料であるため、適切な事業運営・人員体制を維持するために必要なものである。

#### KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19 令和3年度は、生活支援型11か所 (Aタイプ4か所、Bタイプ7か所)、入浴支援強化型2か所の計13か所にて事業を開始し、令和3年12月より生活支援型2か所 (Aタイプ1か所、Bタイプ1か所) を増設し、計15か所での事業運営となった。  
 新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、各プログラムの規模縮小等を行っており、利用実人数は、令和2年度と大きな変動は見られないが、気軽に利用できる居場所として、また、利用者の日常生活に関する相談場所として、障害者やその家族等への相談支援を実施しており、障害者やその家族等の地域での自立した生活の実現に寄与している。  
 このことから、堺市基本計画2025やSDGs 未来都市計画に掲げる取組の方向性に寄与している。